

## 第3回全国高校生手話パフォーマンス甲子園 開催要項

1. 目的 ろう者と聞こえる人が互いを理解し共生することができる社会を築く「鳥取県手話言語条例」の理念を実現すべく、全国の高校生が手話を使った様々なパフォーマンスを繰り広げる場をつくり発信することにより、多くの人に手話を身近なものとして理解してもらうとともに、手話とパフォーマンスを通じた交流の推進及び地域の活性化に寄与することを目的に、「全国高校生手話パフォーマンス甲子園」を鳥取県で開催する。

### 2. 大会概要

- (1) 大会名 第3回全国高校生手話パフォーマンス甲子園（以下「本大会」という。）
- (2) 日時 平成28年9月25日（日）午前9時30分から午後4時30分まで（時間は予定）
- (3) 会場 倉吉未来中心 大ホール（鳥取県倉吉市駄経寺町212番地5）
- (4) 出場 予選審査を通過した20チーム
- (5) 内容 以下のとおり

- ①開会式（関係者挨拶、優勝旗返還、選手宣誓、チーム紹介）
- ②出場チーム演技（演技時間：1チーム当たり8分以内）
- ③ゲスト演技（手話パフォーマー）
- ④審査発表（審査員6名）
- ⑤表彰式（賞状等授与）
- ⑥総評
- ⑦閉会

- 3. 主催 手話パフォーマンス甲子園実行委員会
- 4. 共催 鳥取県、公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会
- 5. 特別協賛 日本財団
- 6. 特別協力 一般財団法人全日本ろうあ連盟
- 7. 後援（予定） 内閣府、厚生労働省、文部科学省、倉吉市、一般社団法人日本手話通訳士協会、一般社団法人全国手話通訳問題研究会、全国聾学校長会、全国高等学校文化連盟、朝日新聞厚生文化事業団、NHK厚生文化事業団、社会福祉法人全国社会福祉協議会、全国難聴児を持つ親の会、日本演劇教育連盟、日本障害フォーラム、朝日新聞社、毎日新聞鳥取支局、読売新聞鳥取支局、産経新聞社、日本経済新聞社鳥取支局、新日本海新聞社、山陰中央新報社、中国新聞鳥取支局、共同通信社鳥取支局、時事通信社鳥取支局、NHK鳥取放送局、BSS山陰放送、日本海テレビ、TSK山陰中央テレビ、テレビ朝日鳥取支局、鳥取県ケーブルテレビ協議会、(株)エフエム山陰、FM鳥取、DARAZ FM

### 8. 参加資格

- (1) 平成28年度に高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）又は特別支援学校高等部に在籍していること。
- (2) 本大会に参加することについて、在籍する校長の承認が得られていること。また、参加する生徒について、校長の推薦が得られていること。
- (3) 本大会に参加するに当たって、原則として在籍する学校の教職員が引率できること。
- (4) 原則として、本大会の全日程に参加できること。

### 9. チーム編成

1 チームの編成は、同一校又は複数校で編成する連合チームの生徒及び引率者とし、生徒は演技者の他、必要に応じて介添えや演技の補助者も含めることができるものとする。人数は最大で生徒20人以内、引率者10人以内とする。なお、同一校からの複数チームの応募は認めるが、本大会に出場できるのは予選審査で同一校中、最上位であったチームのみとする。

## 10. 演技内容

- (1) 手話を使った歌唱、ダンス、演劇、ポエム、コント、落語、漫才などのパフォーマンスで、表情も含め手話を正確に使いながら、伝えようとする意志をしっかりと持ち、工夫された演出や構成と豊かな表現力により演じられるものとする。
- (2) 演技時間は、8分以内とする。
- (3) 情報保障の観点から、演技の中、歌詞やセリフ等には字幕を必ず表示させること。
- (4) 演技の補助として、準備に時間を要しない簡単な小道具、舞台装置、背景、スクリーン等のみ使用を認める。
- (5) 手話を観客等に見やすくするため、演技は間口10メートル、奥行5メートル程度のエリアで行うこと。

## 11. 審査方法

- (1) 主催者が委嘱した審査員が審査及び採点を行う。
- (2) 審査員は、予選審査会4名、本大会6名から構成し、審査員の中から主催者が審査員長を選出する。
- (3) 予選審査は、応募チームが提出した演技動画により審査員が行う。
- (4) 予選審査会及び本大会の審査基準、採点方法、演技時間の計測方法等は、別途定める。

## 12. 応募方法

- (1) 申込期間 平成28年5月9日(月)から6月30日(木)まで
- (2) 提出書類 別紙のとおり
- (3) 補足事項
  - ア (2)の書類は、それぞれ押印の上、13.の応募先まで郵送で提出すること。
  - イ 本大会における参加者の個人情報等については、別添のとおり取り扱うので、同意の上応募すること。
  - ウ 予選審査用の演技動画の提出期限は7月25日(月)とする。まずは、6月30日(木)までに参加申込みを行うこと。

## 13. 応募先・問合せ先

〒680-8570 鳥取市東町一丁目220番地  
手話パフォーマンス甲子園実行委員会事務局（鳥取県庁福祉保健部障がい福祉課内）  
電話：0857-26-7682 FAX：0857-26-8136 Eメール：s-koushien@pref.tottori.jp

## 14. 参加料 不要

## 15. 助成金

出場チーム（生徒、引率者）に、次のとおり交通費、宿泊費の一部を助成する。

- ① 交通費（領収書必要）  
実費相当額を助成（1チーム当たり250,000円を上限とする）
- ② 宿泊費（領収書必要）  
実費相当額を助成（1チーム当たり50,000円を上限とする。）

## 16. 表彰

表彰区分は次のとおりとする。

- ① 優勝（賞状、優勝旗、メダル、副賞を授与する。）
- ② 準優勝（賞状、準優勝楯、メダル、副賞を授与する。）
- ③ 3位（賞状、メダル、副賞を授与する。）
- ④ 審査員特別賞（賞状、副賞を授与する。）
- ⑤ 全日本ろうあ連盟賞
- ⑥ 日本財団賞

## 17. 予選審査会

- (1) 日 程 平成 28 年 8 月 9 日(火)
- (2) 場 所 鳥取県鳥取市内で開催
- (3) 内 容 応募チームが提出した演技動画の審査を実施し、本大会に出場する 20 チームを選出する。
- (4) 結 果 当日、審査結果発表の様子についてライブ中継を行う。(当日夕方を予定。)
- (5) その他 審査結果発表後、本大会の演技の順番について抽選を行い、決定することとする。

## 18. 交流会

- (1) 日 時 平成 28 年 9 月 24 日(土)午後 6 時から 8 時まで(時間は予定)
- (2) 場 所 鳥取県中部地区で開催
- (3) 内 容 出場チームやその他大会関係者が一同に会し、食事を交えて参加者同士の交流を深めるもの。

## 19. スケジュール

- |             |  |
|-------------|--|
| 2 月 15 日(月) | 開催告知                                   |
| 3 月 18 日(金) | 開催要項公表                                 |
| 5 月 9 日(月)  | 参加申込み受付開始                              |
| 6 月 30 日(木) | 参加申込み締切                                |
| 7 月 15 日(金) | 参加者名簿等の提出締切                            |
| 7 月 25 日(月) | 予選審査用動画の提出締切                           |
| 8 月 9 日(火)  | 予選審査会(結果発表、本大会演技順番、選手宣誓チーム決定)          |
| 8 月 31 日(水) | ヒアリングシートの提出(演技内容の詳細(シナリオ、楽曲、使用機材・道具等)) |
| 9 月 24 日(土) | リハーサル(本大会と同会場)、交流会                     |
| 9 月 25 日(日) | 本大会                                    |

## 20. その他

- (1) 参加者の交流を深める目的であることから、本大会前日の 9 月 24 日(土)に開催する交流会は、原則として参加すること。(参加費は不要。)
- (2) 9 月 24 日(土)に本大会と同会場でリハーサルを開催する。なお、各チームのリハーサルのスケジュールは、事務局にて指定することとする。
- (3) 受賞チームは、本大会閉会后、可能な限り報道機関等のインタビューに応じること。
- (4) 演技上のセリフや歌詞等に対応させた字幕を必ず付与すること。なお、演技の字幕は、予選審査用動画においては映像の中に、本大会においては原則としてスクリーン(舞台後ろ)に表示させること。また、本大会における字幕の表示はパフォーマンスの表現の一環であることから、引率者等が自ら行うこと。(主催者側でセリフの要約筆記等を行わない。)
- (5) 演技で使用する小道具及び会場にない設備を使用(特殊な照明や音響等)する場合(準備が 1 分以内に完了できるものに限る。)は、原則として各チームにおいて用意すること。なお、これらの使用については、本大会前に舞台監督と詳細を打ち合わせすることとする。
- (6) 本大会において演技中に CD 音源を使用する場合、インターネット上での配信について著作権者の許可が得られないものについては、CD 音源部分の音声を消去した上で本大会当日のライブ映像及び後日公開する映像を配信することとする。なお、各チーム等が作成した音源(ピアノやブラスバンド伴奏、生徒の合唱等。CD 音源が含まれないもの。)については、著作権上、音声を消去する必要がない(ただし、音源の作成者の了解が得られたものに限る。)ことから、その音源も含めてライブ映像等を配信することができる。

## (別添)

### 個人情報、肖像権及び著作権の取扱いについて

手話パフォーマンス甲子園実行委員会（以下「主催者」という。）は、「第3回全国高校生手話パフォーマンス甲子園」（以下「大会」という。）における参加者の個人情報、肖像権及び著作権について、以下のとおり取り扱うこととします。

#### 1. 個人情報

- (1) 大会公式プログラムに氏名、所属校、学年を掲載します。
- (2) 大会の会場でアナウンス、スクリーン等により氏名、所属校、学年を紹介することがあります。
- (3) 手話パフォーマンス甲子園公式サイト(Facebook, twitter, LINE, YouTube を含む。)及び大会報告書、PRビデオ等の主催者の制作物に氏名、所属校、学年を掲載することがあります。
- (4) 大会関係者、報道機関、後援団体、協力機関等に氏名、所属校、学年を情報提供することがあります。
- (5) (2)から(4)に記載した方法により、大会結果（チーム成績を含む。）とともに参加者の氏名、所属校、学年を公表することがあります。
- (6) 参加者から提供されたすべての個人情報は、大会出場に係る連絡及び通知、大会に関する統計（個人を特定できない範囲での利用とする。）等、大会に関する目的で使用することがあります。

#### 2. 肖像権及び著作権

- (1) 大会プログラム及び手話パフォーマンス甲子園公式サイトに参加者から提供された写真を掲載します。
- (2) 1の(2)から(4)に記載した方法により、参加者から提供された写真を公表することがあります。
- (3) 主催者、報道機関、後援団体、協力機関等により撮影された参加者の映像が、中継、放送及びインターネット配信により公開されることがあります。また、当該映像がDVD等に編集され、配布されることがあります。
- (4) 主催者、報道機関、後援団体、協力機関等により撮影された参加者の写真（電子データを含む。）が新聞、雑誌、大会報告書等の印刷物及びインターネット等に掲載されることがあります。
- (5) 主催者が撮影した映像及び写真を大会関係者、報道機関、後援団体、協力機関等に提供することがあります。
- (6) その他、主催者に許可を受けた者によって撮影された映像及び写真が公開されることがあります。
- (7) 主催者が撮影した映像及び写真の著作権は主催者に帰属するものとし、当該映像及び写真の利用及びこれに伴う編集、改変についての異議申し立て等は受け付けません。

#### 3. 主催者としての対応

主催者が取得した参加者の個人情報は、上記利用目的以外に使用することはありません。ただし、主催者はお預かりした個人情報を取り扱う業務の一部または全部を外部に委託することがあります。

[ 別 紙 ]

第3回全国高校生手話パフォーマンス甲子園参加申込みに係る提出書類について

第3回大会の申込みにあたっては、3段階に分けて関係書類等を提出してください。

- (1) [6月30日まで] 予選参加申込書等の提出 (以下の①・②)
- (2) [7月15日まで] 参加者名簿等の提出 (以下の③・④・⑤)
- (3) [7月25日まで] 予選審査用動画等の提出 (以下の⑥・⑦)

提出物	様式	提出期限	提出方法	補足事項
①予選参加申込書	様式第1号	6月30日(木)	郵送 [紙面]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引率者(チーム代表者)が押印(私印)の上、提出してください。</li> <li>・申込者は、引率の代表者としてください。なお、申込者の方には、事務局と連絡調整を行っていただきます。</li> <li>・複数の学校により合同チームを結成する場合は、全ての学校名(正式名)を記載してください。</li> <li>・公表するチーム名は学校名とします。なお、この場合、〇〇県立△△高等学校(公立)、学校法人〇〇学園□□高等学校(私立)の〇〇は省略し、高等学校名のみ表記します。</li> </ul>
②校長承認及び推薦書	様式第2号	6月30日(木)	郵送 [紙面]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校長印(公印)を押印の上、提出してください。</li> <li>・本校とは別に分校やキャンパスがある場合は、その分校やキャンパスの長の承認及び推薦を受けてください。なお、この場合でも必ず公印を押印してください。</li> </ul>
③予選参加者名簿	様式第3号	7月15日(金)	メール [データ]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校長の推薦が得られた生徒を参加させてください。</li> <li>・提出後の参加者の修正も可能ですが、この場合でも、最終的に予選審査動画の演技者と参加者を一致させてください。</li> <li>・予選参加者は、原則として、本大会に参加できる生徒としてください。</li> </ul>
④演技概要	様式第4号	7月15日(金)	メール [データ]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提出時点の演技情報の概要を提出してください。(⑦の提出の際に内容の変更は可)</li> </ul>
⑤チーム紹介文	様式第4号	7月15日(金)	メール [データ]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・100文字以内としてください。</li> <li>・本大会出場チームは、大会HPに掲載します。</li> </ul>
⑥演技情報	様式第5号	7月25日(月)	メール 又は郵送 [データ]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提出する予選審査動画の演技情報を記載してください。(電子データで提出)</li> <li>・電子ファイルを記憶媒体に保存して⑦のDVDを郵送する際に併せて提出するか、別途、メールで提出してください。</li> </ul>
⑦予選審査動画(演技)	—	7月25日(月)	郵送 [データ]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・詳細は、別添の「第3回全国高校生手話パフォーマンス甲子園予選審査動画撮影要領」をご確認ください。なお、同要領に定められたルールのとおり撮影されていない場合、失格又は減点となる可能性がありますので、ご注意ください。</li> <li>・映像をDVDに入れて郵送してください。</li> <li>・提出を受けた映像により、予選審査を行います。</li> </ul>
チーム集合写真(本大会出場チームに限る。)	JPEG形式 (カラー)	8月12日(金)	メール [データ]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横640×縦480ピクセル以上の解像度、フルカラー</li> <li>・参加者名簿に掲載されている生徒が全て写っている写真としてください。</li> <li>・⑤と併せて、大会HP上にチーム写真を掲載(公開)します。</li> <li>・本大会出場チーム決定後、速やかに提出してください。</li> </ul>

[応募、お問合せ先] 手話パフォーマンス甲子園実行委員会事務局(鳥取県福祉保健部障がい福祉課内)

住所: 〒680-8570 鳥取県鳥取市東町1丁目220番地

電話: 0857-26-7682 , ファクシミリ: 0857-26-8136 , メールアドレス: [s-koushien@pref.tottori.jp](mailto:s-koushien@pref.tottori.jp)

## 第3回全国高校生手話パフォーマンス甲子園 予選審査動画撮影要領

## 【動画映像のイメージ】



## 《撮影ルール》

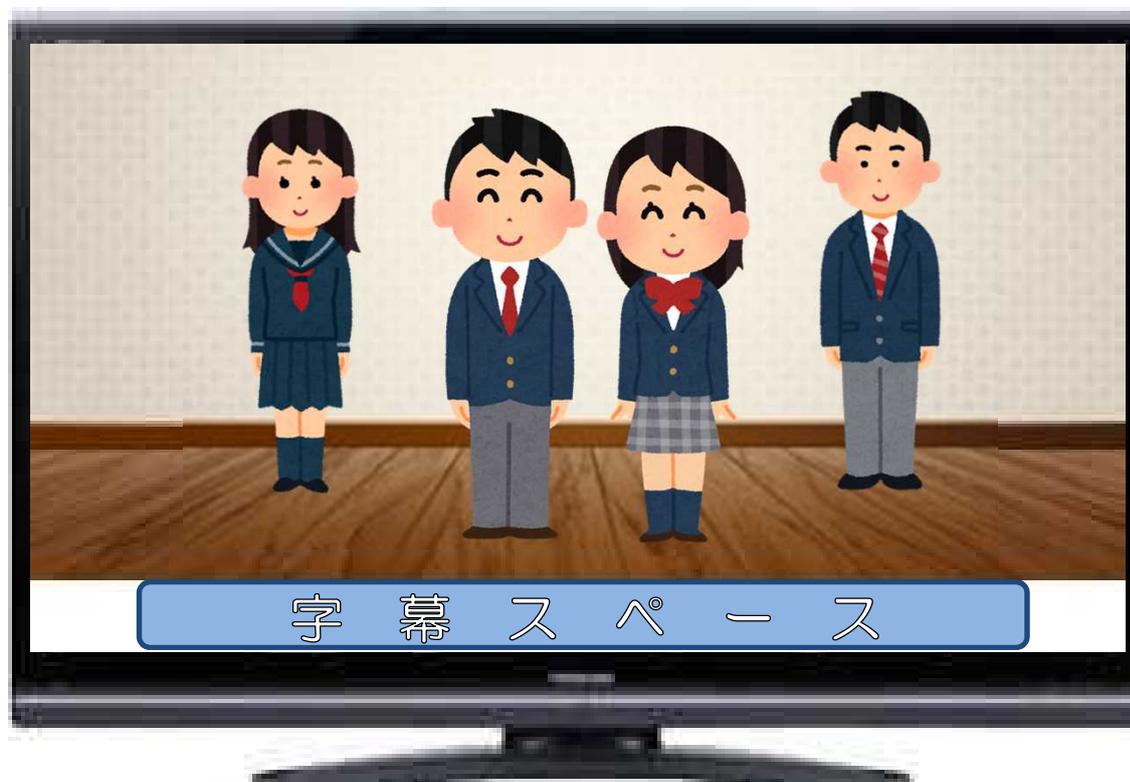
- ・平成28年4月1日以降に撮影されたもので、3分以内の動画とすること。  
※ 提出する動画ファイル自体の長さを3分以内とすること。すなわち、演技前の余韻や紹介、演技後の余韻時間等があれば、それらも全て含めて、3分以内とすること。  
※ ルールに沿った撮影とすることため、予選審査専用撮影することが望ましい。
- ・画面は、横縦比を16:9とすること。(4:3ではない)
- ・全てのセリフや歌詞に対応する字幕を入れること。
- ・演技者及び手話がよく見えるよう明度を確保すること。
- ・演技者の全身を表示させること。ただし、前後の列となる場合の後列の演技者や着席している場合は、少なくとも上半身(腰より上)を表示させることも認めるが、その場合であっても、なるべく全身を表示させるよう務めること。
- ・演技者の正面でカメラを固定して撮影すること。演技中、ズームやワイド等の倍率の変更及びカメラを移動させて撮影することは不可とする。
- ・予選審査においては、背景による演出は不可とする。ただし、演技の構成上、映像や写真等が必要な場合にスクリーン等を使用することは認める。(例:観光地の紹介に写真を投影する、パワーポイントの説明をする 等)
- ・動画のファイル形式はAVI,MPEG,MP4,WMV のいずれかとし、解像度は720px×480px 以上、1920px×1080px以内とすること。
- ・DVDディスクに動画ファイルを保存して提出すること。

## 【字幕の補足事項】

- ・字幕は、概ね下から縦1/6以下、横は左右1/8以上を空けたスペースに表示させること。
- ・見やすい大きな文字とすること。
- ・フォントはゴシック体、色は白文字を基本とすること。(ただし、背景が白い場合、枠が黒い白抜き文字か、灰色等文字色とすること。)
- ・セリフ(歌)のタイミングに対応させた字幕(歌詞)を表示させること。
- ・字幕は停止(固定)画像とし、セリフのタイミングに合わせて、一定時間、表示させること。

## 《撮影の見本》

- 正面にカメラを固定して撮影してください。（ズームやワイドは不可。）
- 出演者全員の全身を表示させましょう！  
⇒ 舞台上で演技している生徒をカメラを通して見ているようなイメージで撮影してください。
- 手話が見やすいようできる限り人物を大きく撮影してください。



✕ 全身を表示させましょう！



撮影方法や字幕の入れ方、その他  
ご不明な点ありましたら、以下まで  
お気軽にお問合せください！

【問合せ先】大会実行委員会事務局  
電話：0857-26-7682  
ファクシミリ：0857-26-8136  
メールアドレス：s-koushien@pref.tottori.jp



第3回全国高校生手話パフォーマンス甲子園参加申込書

平成28年 月 日

手話パフォーマンス甲子園実行委員会 会長 様

学校名等：

氏 名：

⑩

校長の承認及び推薦書を添えて、本書のとおり第3回全国高校生手話パフォーマンス甲子園に参加申込みをします。

【参加学校の情報】

学校名（正式名）	ふりがな	住所
		〒 —
		〒 —
		〒 —
		〒 —

※ 複数の学校で参加する場合は、全ての学校を記入してください。

(次ページに続く)

**【引率者（チーム代表者）の情報】**

ふりがな	
学校名（正式名）	
ふりがな	
氏 名	
所属等 （学校名、役職、 部（サークル名）及びその役職等）	
電話番号	
緊急連絡先（携帯）	
メールアドレス	

※ 基本的に、引率の代表者を申込者としてください。また、申込者の方に事務局と連絡調整をしていただくことになります。

## 第3回全国高校生手話パフォーマンス甲子園承認及び推薦書

平成28年 月 日

手話パフォーマンス甲子園実行委員会 会長 様

学校名：

所在地：

校長名：

⑩

本校の生徒が「第3回全国高校生手話パフォーマンス甲子園」（以下「大会」という。）へ参加することを承認するとともに、別途報告する本校の生徒を大会の参加者として推薦します。

- ※ 複数の学校による合同チームの場合は、全ての校長について提出してください。
- ※ 校長印（公印）を押印して提出してください。





## 第3回全国高校生手話パフォーマンス甲子園 演技情報

## 【回答者情報】

氏名	
学校名	
連絡先	(0 ) -
メールアドレス	

## 【演技内容】

①	演技の分類 (該当する項目に○)	歌 唱	ダ ンス	演 劇	ポ エ ム	コ ン ト	落 語	漫 才	そ の 他	[ ]	
②	演技タイトル										
③	演技のコンセプト (300文字以内)										
④	動画ファイルの 再生時間 (3分以内)	分 秒									
⑤	使用楽曲	①	歌手名								
			曲名								
		②	歌手名								
			曲名								
		③	歌手名								
			曲名								
⑥	使用予定機材等										

## 【補足事項】

①演技の分類	該当する分類に「○」を入力してください。なお、例示している分類に当てはまらない場合は「その他」を選び、具体的な分類を端的に入力してください。
②演技タイトル	演技の内容を分かりやすく表現するため、演技タイトルを端的に表現してください。
③演技のコンセプト	審査員が審査を行うのにあたり、演技の意図をより深く理解するために記載していただくものです。
④再生時間	動画ファイルを3分以内としてください。 ※イントロでのチーム紹介や終了後の余韻時間も含め、全て演技時間に含めます。 ※3分を超える動画ファイルは、演技時間の超過となり減点対象となりますので、ご注意ください。
⑥使用予定機材	準備に時間を要しない簡単な小道具等のみ使用可能です。本大会で使用を予定している小道具等があれば記載してください。 なお、設置に1分以上を要しそうな大道具や機材等は認められませんので、ご注意ください。 また、会場にない設備等を使用したい場合は、原則として自チームで準備してください。 (設置に時間を要しないものに限る。) ※詳細は、本大会前に舞台監督と打ち合わせをしていただくことになります。